



よこはま

2018年 3月26日
第210号

日本労働組合総連合会神奈川県連合会
横浜地域連合

連絡事務所 〒231-0031 横浜市中区万代町 2-4-7
横浜市技能文化会館 402号
TEL. 045-641-6262 FAX. 045-641-6252

発行責任者 高橋 卓也
編集責任者 高橋 直樹・酒井 夏之



団結ガンバロウ

「2018春闘勝利 総決起集会」は、主催者を代表し高橋議長が挨拶で始まった。高橋議長は「2018春季



高橋議長挨拶

横浜地域連合は3月8日(木)横浜市技能文化会館2階ホールにおいて、加盟組織、地区連合組合員ら約250名が結集し、「賃上げの拡がり」と「働き方の見直し」を同時に推し進め、「経済の自律的成長」「包摂的な社会の構築」「人的投資の促進」「ディーセント・ワークの実現」をめざす総決起集会を開催した。

すべての労働者の立場にたって働き方を見直そう！ 2018春闘勝利！総決起集会開催

生活闘争について、連合本部は「月例賃金の引き上げにこだわり、賃金引き上げの流れを継続・定着させる」という考え方を示している。構成産別もこの方針のもとで交渉を行い、先行組合はいよいよ山場を迎えつつあるが、景気が好調に推移している状況でも、マクロ経済の動向などを踏まえて、現時点でほとんどの企業側が、賃金引き上げに



全水道
新谷秀明氏



自動車総連
大塚真司氏



青柳立憲民主党
県連幹事長



牧山民進党
県連代表代行

慎重な姿勢にあると認識している。賃金改善は経済の成長に大きく貢献するものである。私たちが最も重視しているのは「人への投資」という考

え方である。人への投資は、企業の成長につながる。企業の成長は経済の成長につながる。そのためにも、是非こだわっていただきたい。一方で、私たちの要求項目は賃上げだけではない。すべての労働者の立場にたった「働き方」の見直し、ワークルール定着の取り組み、男女平等の推進も掲げている。とりわけ、働き方改革への対応は、私たち労働者にとっても企業にとっても重要な位置づけにあり、賃上げ同様に力強く交渉していただきたい。」と呼びかけた。

次に、連合神奈川柏木会長から基調講演「春闘情勢と政治情勢」と題し、2018春闘の基本的な考え方についてと政治情勢、今後の取り組みについて提起がされた。



柏木会長による基調講演

参加者を代表し、自動車総連・大塚真司氏と全水道・新谷秀明氏から決意表明が行われた。最後に加藤議長代行から「集決議(案)」が読み上げられ満場の拍手で採択された。的場議長代行の閉会の挨拶に続いて、高橋議長による「団結ガンバロウ」三唱で集会を締めくくった。

闘の基本的な考え方についてと政治情勢、今後の取り組みについて提起がされた。続いて、牧山ひろえ民進党神奈川県連代表代行と青柳陽一郎立憲民主党神奈川県連幹事長から国会情勢の報告と、連帯の挨拶があった。

かながわ労働センターとの意見交換会の開催

かながわ労働センターは「互いの組織の活動状況を共有して、意見交換することは今後の活動に間違いなく活かされる。かながわ労働センターからの情報提供をしっかりと聞き、私たちが把握し切れていないことを吸収したい。」と述べた。

高橋議長は「互いの組織の活動状況を共有して、意見交換することは今後の活動に間違いなく活かされる。かながわ労働センターからの情報提供をしっかりと聞き、私たちが把握し切れていないことを吸収したい。」と述べた。



安井所長挨拶

2018年2月26日(月)、横浜地域連合は、かながわ労働センターと意見交換会を開催した。

らは労働相談の内容や労働組合の組織状況、新年度予算等について、酒井事務局長からは、横浜地域連合の昨年からの活動状況と「政策・制度要求と提言」の重点課題、春闘方針や具体的な取り組み等について説明がなされた。その後、労働相談の具体的課題や、組織拡大のための取り組みなどについて、意見交換が行われた。



意見交換会の様子

第89回かながわ中央メーデー

実施日 4月28日(土・祝)
10:00~12:30

会場 横浜「臨港パーク」
(横浜市西区みなとみらい1丁目)

スローガン 「働き方改革」は働く者のために！
すべての仲間と結集し、
ディーセントワークを実現しよう！

模擬店、ふれあいミニ動物園、大道芸、
水源列車、タオル1本運動など

第25回ボウリング大会

日時 6月23日(土)
場所 ソプラティコ横浜関内店 (旧ハイランドレーン)
中区若葉町1-2-21



2018新春の集い

主催：横浜地域連合 共催：横浜労福協



鏡開き



横浜地域連合 高橋議長

主権者挨拶では、高橋卓也議長が「連合の春闘方針のもと、『底上げ・底支え』『格差』

1月25日(木)、横浜地域連合は、横浜ベイシエラトロンホテル&タワーズにおいて、横浜労福協との共催で「2018新春の集い」を開催した。横浜市をはじめとする来賓、構成組織、地区連合、団体会員、協力会会員など約320名が参加した。

「2018新春の集い」開催



青柳立憲民主党 県連幹事長



牧山民進党 県連代表代行



横浜市 渡辺副市長



連合神奈川 柏木会長

「獅子道」の皆さんが演奏するなかでの歓談となった。来賓では柏木連合神奈川会長、渡辺副市長を始め、各政党の代表の方々、各級議員、友誼団体・労働福祉団体の皆様から挨拶をいただいた。毎年好評の抽選会では、協力会や準協力会、労働福祉団体などから多くの景品をいただき多数の福袋が用意され、

平成30年度横浜市予算案説明会開催



質問する加藤議長代行

高橋議長は、「横浜地域連合としては、昨年12月22日に51項目の『政策・制度要求と提言』に対す

予算案発表にあたり、横浜市市長は「新中期計画」の基本的な方向性として「6つの戦略と38の政策」を打ち出し、その初年度の予算案について「人口減社会に突入する横浜市の将来を、積極的な経済活性化策で切り開く力強い予算設定」と述べた。

林市長は「新中期計画」の基本的な方向性として「6つの戦略と38の政策」を打ち出し、その初年度の予算案について「人口減社会に突入する横浜市の将来を、積極的な経済活性化策で切り開く力強い予算設定」と述べた。



林市長挨拶

小田副議長の司会で進められた。最後は的場議長代行の閉会挨拶で閉会した。



津軽三味線「獅子道」



抽選会進行役の小田副議長と柳井労福協会長



第23回西南地区連合定期総会(井上議長)

西南地区連合は2018年1月26日(金)、横浜市民交通局浅間町営業所1階研修室に於いて「横浜西南地区連合第23回定期総会」を開催した。横浜地域連合酒井事務局長はじめ関係組織の方にご出席いただき、祝辞・連帯の挨拶をいただいた。

各地区連合

定期総会報告

議事では、西南地区連合を代表して井上太議長挨拶のあと、2017年度活動報告、決算報告、会計監査報告及び2018年度活動方針(案)、予算(案)・役員体制(案)の審議が行われ、満場一致で確認された。引き続き開催した懇親会には牧山参議院議員、岸部県議、浦道県議、伊藤市会議員にも参加いただき盛会に行われた。今年度も地元商店街や地元議員と連携をはかり、地域に根差した活動に取り組みしていきます。引き続きよろしくお願ひします。

事務局長 吉田 直行

私は過去に少年野球チームの監督をしていました。当時はチームの運営、勝つための指導、試合の采配など、野球を楽しむ余裕もなく走り続けていました。退いて気持ちに余裕ができた時、「もっといろいろなことができたのではないか」と振り返りました。大変な時こそ、一度立ち止まって冷静に考えることが必要だと実感しました。今は、あの時の経験を胸に組合活動に向き合っています。

横浜地域連合議長 高橋 卓也

column "Loop"